



## 新高岡駅周辺施設のデザイン案の決定と今後の工事スケジュールについて

本市では、かねてより、地場産業に配慮しながら、他の新幹線駅にはない独特な風合いの駅舎のデザインを活かし、かつ、使いやすい空間を創出するため、有識者を交えながら新駅周辺施設のデザインについて検討を重ねてきた。

このたび、駅前広場、公園等のデザインが決定したことにより、これらの施設について今後の工事スケジュールの見通しがたったことから、発表するもの。

### 1) 工事スケジュール ※全施設とも、新幹線開業時(H27.春)までを完成を見込んでいる。

#### ① 新駅南口駅前公園

- ・今月から秋にかけて、敷地内の造成工事、水路の整備、園路やシェルター等の整備等に順次着手予定。
- ・モニュメントは、今月中に3名の作家を選出し、11月までにデザイン案を提案いただく予定。その後、市民投票や審査会等を経て、今年度中にデザイン案を決定する予定。
- ・H26年度に、モニュメントの製作・設置工事及びその周辺の舗装工事に着手予定。

#### ② 駅前広場（南側）

- ・H25.10月頃からシェルター工事に着手。
- ・H26年度に、舗装工事、消雪工事等に着手予定。

#### ③ 駅前広場（北側）

- ・現在、駅前広場に設置する防火水槽工事を実施中。工事完了後、10月頃から造成工事に着手し、年内にシェルター基礎工事に着手予定。
- ・平成26年度に、シェルター上部工事や舗装、消雪、植栽工事等に着手予定。

#### (参考) その他、主な周辺施設の整備状況

- |         |   |
|---------|---|
| 高架下利便施設 | ・ 外観デザインは概ね決定。年内を目標に、内装デザインやサインの検討を含めた実施設計を進め、速やかに工事着手予定。 |
| 城端線新駅   | ・ 現在、JR西日本により実施設計を進めており、今年度中に工事着手予定。                      |
| 平面駐車場   | ・ 現在、実施設計を進めており、完了次第、速やかに工事着手予定。                          |
| 立体駐車場   | ・ 現在、実施設計に向け、準備を進めているところ。今年度中に実施設計を完了し、速やかに工事着手予定。        |

### 2) デザイン検討・設計作業等における主なポイント ※詳細は、別添資料のとおり

#### ① 駅舎が主役となる空間の演出

- ・ 「飛越能の歴史を継承する駅」として、歴史の重みを感じる駅舎が際立つよう、周辺施設の色調や形状等について端正なデザインとなるよう努めた。

#### ② 地場産業への配慮

- ・ アルミやガラス、鋳物等の地場素材や伝統技術の活用に配慮した。

#### ③ 効果的、かつ、効率的な施設整備

- ・ おもてなしの精神による使いやすい施設整備と管理コストの縮減の両立を目指した。

## デザイン検討・設計作業等における主なポイント

### (1) 新高岡駅 北口駅前広場



駅舎の色調との調和を図った歩道ブロック  
の整備 (南北いずれの駅前広場とも)

### (2) 新高岡駅 南口駅前広場



シェルター、バス待合所などの大型建材のみならず、ボラード (車止め)、ベンチ等の小規模な道路構造物についても、地場産業に配慮した仕様等を検討 (南北いずれの駅前広場とも)

(3) 高架下利便施設 (外観のみ)



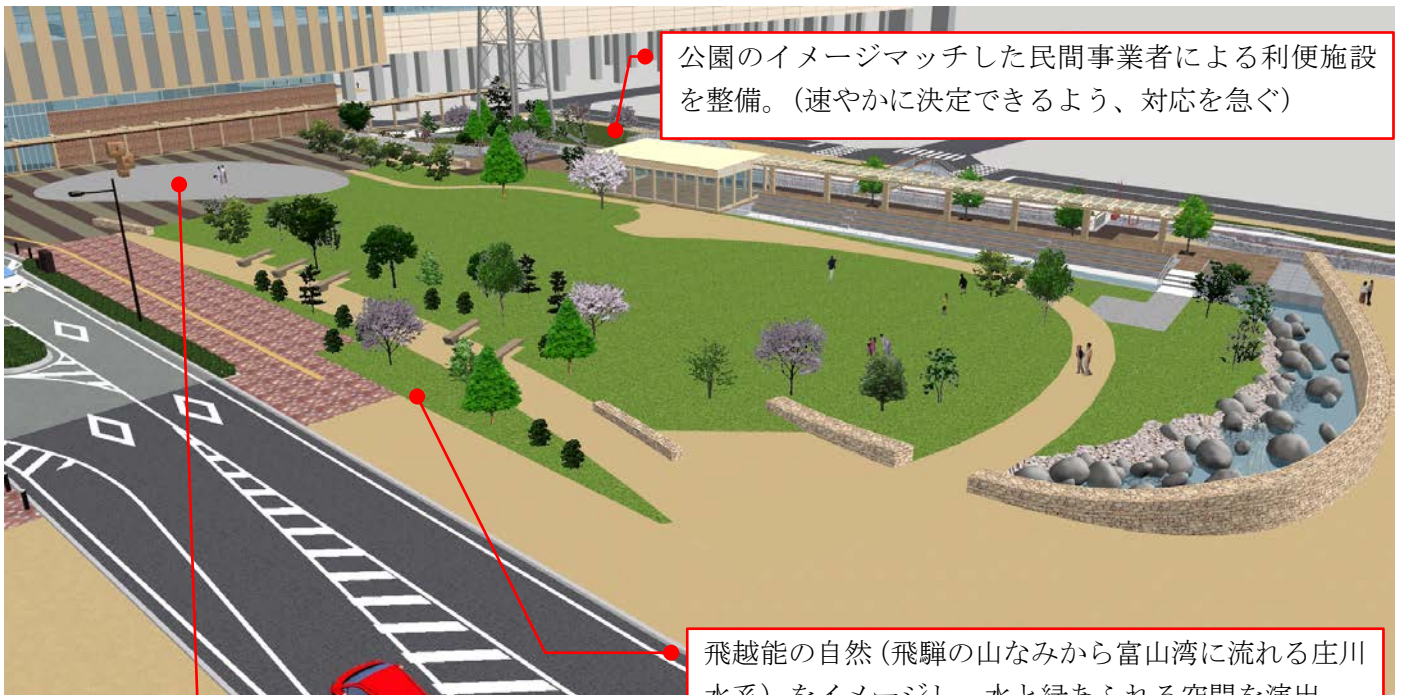
公園や城端線新駅に必要なトイレを屋内に集約化することで、団体需要にも対応できる管理が行き届いたトイレの提供が可能に

バスやタクシーの乗降場には、風除けとなるスクリーンを設置。(南北いずれの駅前広場とも)

外観にアルミ型材の採用や色調の変化を与えることで、高架下の施設を駅前空間のアクセントに。

地下調整池の掘削時に配管することで工事費の削減を図りながら、クールチューブ方式による熱交換システムを採用することにより空調コストの低減化を図る。

(4) 新高岡駅 南口駅前公園



公園のイメージマッチした民間事業者による利便施設を整備。(速やかに決定できるように、対応を急ぐ)

飛越能の自然(飛驒の山なみから富山湾に流れる庄川水系)をイメージし、水と緑あふれる空間を演出。

新高岡駅前にふさわしいモニュメントの整備と空間の演出(今年度中に整備内容を決定予定。)